

城西中学校3年生が 関川の過去の水害や水害への備えについて学びました

● 実施概要

- 日 時：令和2年10月7日（水） 5限 13:45～14:35
場 所：上越市立城西中学校 体育館
参 加 者：城西中学校3年生 141名
内 容：第1部：プレゼンテーション資料を用いた講座（20分）
①関川の過去の水害（7.11水害）
②最近の水害（令和元年台風第19号による被害）
③関川の河川整備（引き堤、河道掘削の説明）
④水害を防ぐ活動（地元住民による水防活動）
⑤自主的な水害への備え（川の水位情報、洪水ハザードマップの紹介）
第2部：参加型グループワーク（30分）
「水害に備えたマイ・タイムラインの作成」

● スライド学習

第1部は、プレゼンテーション資料を用いて、過去に関川で起きた水害や昨年発生した台風第19号による被害、水害を防ぐために行われている河川整備、地域住民による洪水時の水防活動などについて紹介しました。また、川の水位情報や洪水ハザードマップなど防災情報の入手方法について説明し、自主的に水害に備えることへの重要性を伝えました。



7.11水害による被害状況について説明する様子



台風第19号による被害状況について説明する様子



関川での河川整備について説明する様子



防災情報の入手方法について説明する様子

● グループワーク【水害に備えたマイ・タイムラインの作成】

第2部は、生徒のみなさんを住んでいる地区ごとにグループ分けし、台風が発生してから川が氾濫するまでのマイ・タイムライン（一人ひとりの防災行動計画、別紙1、2）を作成してもらいました。生徒のみなさんはスライド学習をもとに、積極的にグループワークに取り組んでいました。

●作成手順

①洪水ハザードマップから
自宅の危険度（浸水深・
浸水継続時間）を調べる

②避難する場所を決める

③避難するまでの行動手順を考える

④避難時に注意することを考える

⑤ ①～④をマイ・タイムライン
としてまとめる

●作成の様子



グループワークの説明を行う様子



グループワークを行う様子

《生徒のみなさんからの感想》

- ・洪水ハザードマップで自宅の場所を確認したところ、洪水時の浸水深が想像より深かったため、驚きました。
- ・「今日から水害に備えてください」という言葉が印象に残りました。マイ・タイムラインなど、今日聞いた内容について家族と話し合っって作成し、水害に備えたいと思います。

● 別紙1（身の回りの状況をチェックするシート）

マイ・タイムライン作成のためのチェックシート

洪水ハザードマップや浸水想定区域図等でチェック

◇あなたの住んでいる場所の浸水深は？

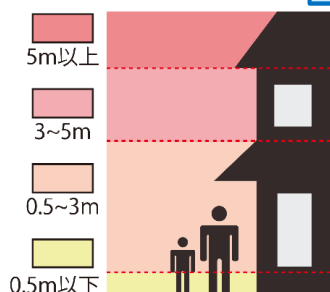
_____ m

◇あなたの住んでいる場所の浸水継続時間は？

_____ 時間

◇あなたの住んでいる場所は家屋倒壊等氾濫
想定区域（氾濫流・河岸侵食）ですか？

はい いいえ



※浸水深の色分けは参考です。
マップの凡例を確認して下さい。

浸水ナビ



ハザードマップ
ポータルサイト



洪水ハザードマップや
洪水浸水想定区域図は
ここからチェック！



※自治体が発行するハザードマップで確認できる場合もあります

家庭の状況チェック

車 無 有（ _____ 台 ）
 ペット 無 有（ _____ ）
 持病薬 無 有（ _____ ）
 避難に支援が必要な人（高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など）
 無 有（ _____ ）

避難先のチェック

あなたが避難する場所

洪水ハザードマップに記載されている避難所
 〔 _____ 移動手段： _____ 移動時間：約 _____ 分 〕
 親戚・知人の家
 〔 _____ 移動手段： _____ 移動時間：約 _____ 分 〕
 その他（近くの浸水しない場所（浸水深以上の階のある堅牢な建物など））
 〔 _____ 移動手段： _____ 移動時間：約 _____ 分 〕



避難先は複数
考えておこう！

別紙2（マイ・タイムライン作成シート）

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか、書いてみよう！

みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！

市・区・町・村

地 区

家

マイ・タイムライン

作成年月日

年 月 日

	そなえまでのおおよその時期	行政から発信される情報	主なそなえ	そなえの例
5～3日前	<p>○台風予報</p> <p>○台風に関する都道府県の気象情報(随時)</p>	<p>「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまで</p> <p>台風が発生</p> <p>天気予報で台風ができてきてるよ。 まだ降や風は強くないね。</p> <p>台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる</p> <p>雨や風が強くなると、お出かけは大変だね。</p>	<p>主なそなえ</p> <p>資料2で考えた順番で、シールを貼ってみよう！ オリジナルの行動も書き足そう！</p>	<p>そなえの例</p> <p>○台風の今後を調べ始める</p> <p>○1週間分の薬を病院に受け取りに行く</p> <p>○家の周りに風で飛ばされるようなものはないか確認</p> <p>○テレビ、インターネット、携帯メール等で雨や川の様子に注意</p> <p>○避難する時に持っていくものを準備する</p> <p>○家族と連絡を取りあう</p>
2日前	<p>◇大雨注意報・洪水注意報</p> <p>○台風に関する今後の見通し</p>	<p>雨が集まって、川の水がだんだん増える</p> <p>自分がかいところで降ってなくても、上空で雨が降れば川の水は増えてくるよ。</p>		<p>○住んでいるところと上流の雨量を調べ始める</p> <p>○携帯電話の充電</p> <p>○ハザードマップで避難場所、避難手段を再確認</p> <p>○川の水位を調べ始める</p>
1日前	<p>◇大雨警報・洪水警報(上流域での大雨特別警報)</p> <p>水位回復機水位到達</p> <p>氾濫注意水位到達</p>	<p>激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる</p> <p>このまま増えたら、川の水があふれるかも。</p>		<p>○通行止め情報がないか、インターネットで確認</p> <p>○携帯メール等で避難準備情報の受信</p> <p>○避難しやすい服装に着替える</p>
半日前	<p>避難判断水位到達</p> <p>氾濫警戒水位到達</p>	<p>川の水がいったいであられそう！</p> <p>もうぎりぎり、川の水があふれる前に、安全なところへ逃げなきゃ！</p>		<p>○携帯メール等で避難勧告、避難指示を受信</p> <p>○安全なところへ移動を始める</p>
5時間前	<p>避難判断水位到達</p> <p>氾濫警戒水位到達</p>	<p>安全な避難場所ってどんなところ？</p> <p>・近くの避難所？</p> <p>・となりの避難所？</p> <p>・親戚の家？ ……</p> <p>考えてみよう！</p>		<p>○安全な避難場所ってどんなところ？</p> <p>・近くの避難所？</p> <p>・となりの避難所？</p> <p>・親戚の家？ ……</p> <p>考えてみよう！</p>
3時間前	<p>氾濫危険水位到達</p> <p>緊急連絡メール</p> <p>河川氾濫のおそれがある情報</p>	<p>川の水位が急激に上がって、家中が水びたし。こうなることを動けないぞ！</p>		<p>○安全な避難場所ってどんなところ？</p> <p>・近くの避難所？</p> <p>・となりの避難所？</p> <p>・親戚の家？ ……</p> <p>考えてみよう！</p>
0時間	<p>氾濫の発生</p> <p>氾濫危険水位到達</p> <p>緊急連絡メール</p> <p>家高連絡メール</p> <p>氾濫が発生した情報</p>	<p>川の水位が急激に上がって、家中が水びたし。こうなることを動けないぞ！</p>		<p>○安全な避難場所ってどんなところ？</p> <p>・近くの避難所？</p> <p>・となりの避難所？</p> <p>・親戚の家？ ……</p> <p>考えてみよう！</p>

気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間は、イメージで記載しています。

避難勧告等のタイミングは市区町村によって異なります。市区町村のタイムラインを確認して下さい。

台風が強くなる前に「行くべき事項をすませておく時期」
 水位等の状況を把握し「避難行動を開始する時期」
 身の安全を確保するべき時期